

事業報告書（フレッシュマンズ研究支援部門、2026年度フレッシュマンズ研究支援講座）

事業名称	2026年度フレッシュマンズ研究支援講座	開催日	2026年8月29日
開催場所	ハイブリッド開催 Zoom＋現地会場：中央医療健康大学校	開催時間	13:00～16:20
参加者	会員：9名		

【活動内容】

2026年度フレッシュマンズ研究支援講座は「はじめての症例報告 0から学ぶ実践ガイド」をテーマに開催し、会員9名にご参加いただいた。

講師の小池教文先生より、「症例報告の抄録から発表スライド作成までの基礎を学ぶ（第1部）」および「症例報告を作ってみよう AIで文献を調べる方法（第2部）」についてご講義していただき、実際に受講者とAIを用いて文献検索を実施した。その後は経験豊富なファシリテーターの協力を得て、症例報告をまとめるためのグループワークを実施した。

受講者アンケートでは、第1部・第2部ともに受講者の満足度・理解度が非常に高く、今後の発表意欲向上に大きく貢献した講座となった（発表意欲: 88.9%（8/9名）が「症例報告・学会発表をしてみたい」と回答）。参加して良かった点としては、「施設内では研究・発表を学ぶ機会が少ないため、基礎から文献検索まで体系的に学べる貴重な機会となった」「個別の疑問に丁寧に回答してもらえた」「他県や他領域の参加者の存在が刺激になった」との声があり、今後期待される支援・企画としては、「AIツールの最新情報: 進展するAIを用いた文献検索・新規性評価・スライド作成支援などの継続的な講習」「オンライン研修形式が維持されると参加しやすく助かる」という声があった。

臨床研究や症例報告の学会発表に向けて、継続的な支援が必要との声があり、部門として抄録作成や演題登録などの支援を実施していく。当部門の今年度の活動は試験的な活動が中心となっているため、次年度以降の活動の在り方としては、受講者の声を活かしつつも、若手療法士の県学会演題登録につながるような支援体制の構築を目指していきたい。

【活動風景】

